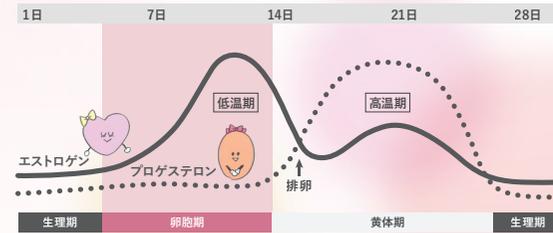


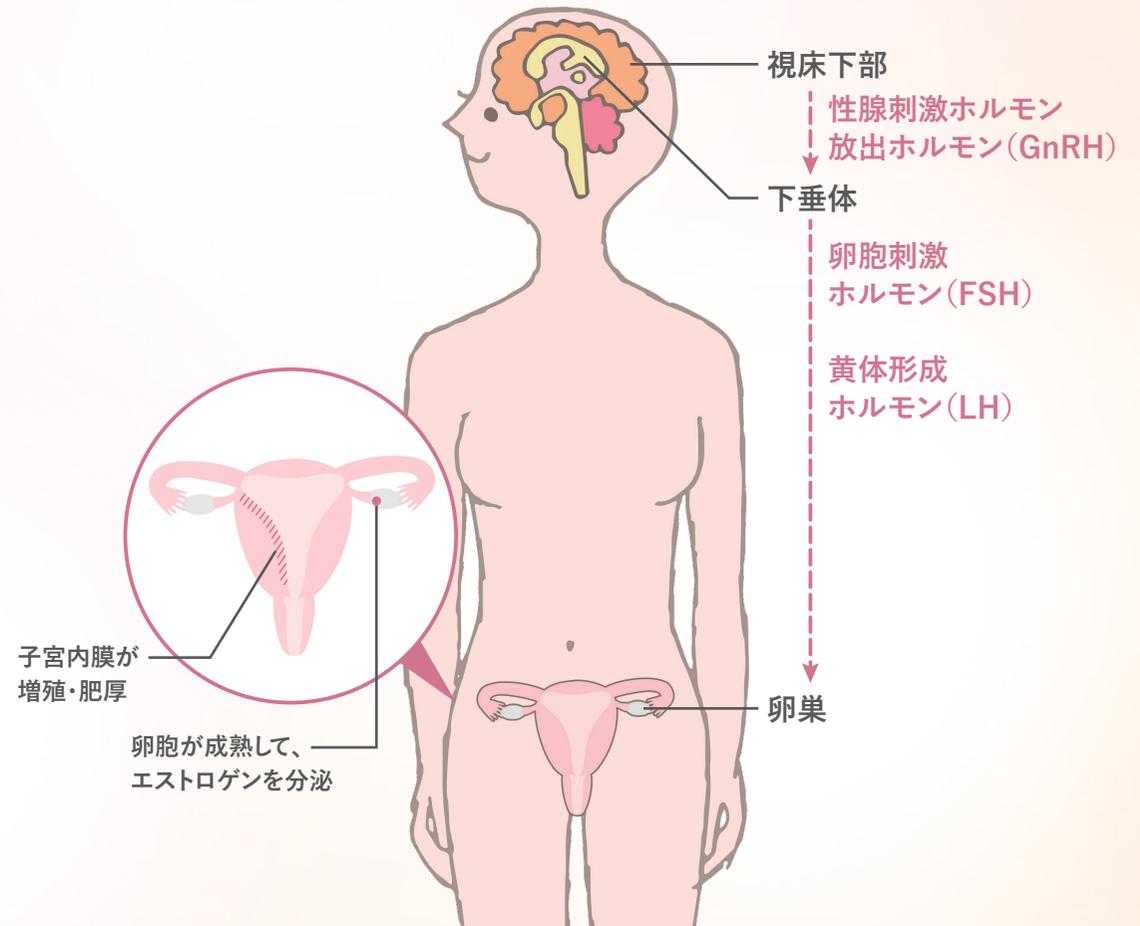
卵胞が成熟する過程



赤ちゃんを産むために必要不可欠な卵子。その卵子を育てるための卵胞が成熟するしくみを見ていきましょう。

女性のカラダの中では卵胞(卵子を包んでいる袋のような組織)が成熟して排卵し、黄体となり消えていくサイクルが通常一定期間で繰り返されています。その中の、卵胞が成熟する過程を見ていきましょう。

まず、脳の視床下部から分泌される性腺刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH)が下垂体に指示を送り、卵胞を刺激するホルモン(FSH)や黄体を形成するホルモン(LH)が分泌されます。これら2つのホルモンは血液によって卵巣まで移動し、卵巣の中の卵子の素(原始卵胞)のうち1つを卵胞に育て、約14日程度で成熟させます。成熟過程の卵胞はエストロゲンという女性ホルモンを分泌し、それにより子宮内膜は増殖・肥厚し受精卵を迎える準備が始まります。



このように卵胞が成熟するまでの期間を卵胞期といいます。